

# 市民の声に耳を傾ける市政の実現を

## 区役所移転・鷺沼再開発を考える

NO2  
2021年8月  
31日発行  
現区役所を  
存続し、鷺  
沼駅前再開  
発を考える会  
発行責任者  
猪俣 博  
☎080-6758  
-4252  
〔部内資料〕

### 宮前区を考える会 市長選で市古さんを応援

## 市長選立候補予定者に公開質問状

現区役所を存続し、鷺沼駅前再開発を考える会（宮前区を考える会）は7月27日、10月の川崎市長選に立候補を表明している福田市長と、川崎民主市政をつくる会から立候補する市古ひろかず氏に対して区役所移転・鷺沼再開発についての公開質問状を出しました。公開質問状では、①区役所移転、鷺沼駅前再開発について住民多数の声を聞いて見直す意思があるかどうか、②東急の計画見直し後に住民説明会を開く意思があるかどうかについて質問、その回答については「市民に広く示し、市長選挙の判断材料」とするとしています。

### 市古さんと和やかに懇談

宮前区を考える会は、

## 市民の声を聞かない福田市長

### 公開質問状に無視を決め込む

福田市長は、宮前区を考える会の公開質問状を無視する姿勢を取り続けています。

公開質問状の締め切りの8月10日になっても回答がありません。そのため、再度8月23日に公開質問状を福田市長に郵送しましたが、「なしのつぶて」。何の回答もしてきません。

宮前区を考える会はこの間、区役所移転・鷺沼再開発の見直しを求めて陳情書名の取り組みを行い、1万417人の賛同を得ました。陳情は不採択となりましたが、まちづくり局長は、「多くの意見をいただいたことを重く受け止め、（この問題について）誠実、丁寧に説明する」と述べている

川崎市としてこうした答弁をしながら、行政トップの福田市長が、公開質問状を無視することは、まちづくり局長の答弁を否定するものであり、言語道断というしかありません。福田市長は市長としての資質そのものが問われる事態になっていることを直視すべきです。

## 緊急のお知らせ

### 9月6日開催予定の学習講演会は中止・延期

新型コロナウイルスの爆発的感染が拡大し、神奈川県でも緊急事態宣言が9月12日まで発出されました。川崎のコロナ感染も爆発的に広がり、医療崩壊の危機が迫っています。こうした状況を踏まえ、宮前区を考える会が9月6日（日）に宮前市民館で予定していた学習講演会は中止・延期とします。

### 別表「宮前区の会」が市古ひろかず候補に手渡した要望書

「現宮前区役所を存続し鷺沼駅前再開発を考える会」と川崎市長選挙の市古ひろかず市長予定候補は、宮前区民及び川崎市民のために、「現宮前区役所を存続し鷺沼駅前再開発を考える会」の要望書の実現に、互いに誠実に協力、努力する。

- 1, 鷺沼駅前再開発事業に関して、宮前区全住民対象に住民説明会を実施する。
- 2, 現宮前区役所・図書館・市民館を存続させ、鷺沼駅前に図書館・市民館・区役所支所を新設する。
- 3, 鷺沼駅前再開発・タワマン事業は、タワマンの低中層化を目指すと共に、交通渋滞をなくし、緑とゆとりある計画に見直す。
- 4, 向丘出張所の機能の充実。野川、菅生地域にアリーナ（有馬地域）のような市民館・図書館・区役所窓口機能を持つ施設をつくる。
- 5, 震災・災害対策は、現宮前区役所を中心とする体制を維持する。

成する立場を表明したのを受けて、別表の要望書を手渡し、その実現を要望しました。懇談は和やかな雰囲気

のもとでおこなわれ、宮前区を考える会として、川崎市長選挙で市古市長を実現するために奮闘することを確認しました。